

目 次

I. 総括研究報告書	
動物由来感染症の対応に関する研究	1
研究代表者：森川茂（国立感染症研究所獣医科学部）	
II. 分担研究報告書	
1. 新興モルビリウイルスの病原性と動物由来新興ブニヤウイルスの 国内疫学と総括	9
研究分担者：森川茂（国立感染症研究所 獣医科学部）	
2. 食虫目、翼手目等のハンタウイルスの分子疫学情報の蓄積	23
研究分担者：新井智（国立感染症研究所 感染症疫学センター）	
3. 狂犬病ウイルスの街上毒と固定毒の病原性の差を規定すると考えられる G 蛋白等の 細胞内局在を決定する蛋白部位の解明	31
研究分担者：井上智（国立感染症研究所 獣医科学部）	
4. 動物由来新興ウイルスの血清診断法と感染初期過程に関する研究	41
研究分担者：福士秀悦（国立感染症研究所 ウイルス第一部）	
5. 野兔病菌の病原性に関わる遺伝子の同定	51
研究分担者：宇田晶彦（国立感染症研究所 獣医科学部）	
6. ニホンザル血小板減少症の原因となる SRV のウイルス学的解析	63
研究分担者：三浦智行（京都大学ウイルス研究所附属感染症モデル研究 センター霊長類モデル研究領域）	
7. 野生動物の動物由来感染症病原体の保有状況の網羅的調査	69
研究分担者：前田健（山口大学共同獣医学部獣医微生物学）	
8. 病原体媒介マダニの遺伝種同定法の確立	87
研究分担者：川端寛樹（国立感染症研究所細菌第一部）	
9. 動物由来細菌性腸管感染症の再興に向けた感染制御に関する研究 研究分担者：山田章雄（東京大学大学院農学生命科学研究科）	99
10. コリネバクテリウムに関する研究	103
研究分担者：山本明彦（国立感染症研究所細菌第二部）	
11. ヒトの狂犬病の診断・治療法に関する調査研究	117
研究分担者：菅沼明彦（東京都立駒込病院感染症科）	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	123